

二 即ち職之再考案

三 即ちハ各費ハ其食事其体亦預通先アリ之ハ其各費ハ

六 経過概況
五 山老ス
四 中老子意見之尊重ニ意を向フコトナス
三 懐妊者ノ体整出ルコト

就業女子中多ク育唱節等ニ在リ及ニ社務也係ニ在リ本社及ニ各所係在リ
金ニ付シテ井高所出次ニ油老々々各所ニ係ニ在リ
忽チ解決ナ

七 労働者総数 一八五名
八 争議参加数 八〇名
九 組合加盟員数

十 組合干典状況 十二
十一 指導組合
十二 口應援組合
十三 八主ナル指導者又ハ應援者 十二

大正九年九月一日

金太印粉

製造元

北海道煉乳株式会社

東京芝区芝公園

取締役理事森田敬一郎殿

何れも御情慮之段有之候

事務所八月十九日付御取合相付候件別紙之通り御同答申

上候也

社員ニ關シテ一切會社宛ニ御通知被下度社員個人宛ハ御斷り申上候

取引銀行

北海道銀行 札幌支店
北支店
二海一海
銀道銀道
行銀行拓
行行札銀
札札銀
銀銀行
支支支本
店店店

傍者

八月四日本人及組各幹事以山某外名ト共來リニ海濱宿屋雨持ス
ハ不決ニハ持テ八月十六日終業ノ旨告テ先方ニテ主張ス